

オランダの光 (2003)

HOLLANDS LICHT

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー アート

製作国 オランダ

色彩 Color

時間 94分

初公開日 2004/11/03

公開情報 セテラ

【キャッチコピー】

フェルメールが描いた“光”とは、どんな色だろうか？

【解説】

17世紀オランダ絵画の巨匠フェルメールやレンブラントが描いた傑作の数々に大きな影響を与えたと言われる自然光“オランダの光”をめぐるドキュメンタリー。その謎と存在の有無を論理的に解明するため、多彩な人物への取材を敢行、ユニークな実験を駆使し、様々な角度から検証していく知的エンターテインメント。

17世紀、フェルメールやレンブラントといったオランダの画家が傑作を生み出すことができた大きな要因に、ある一つの光の存在指摘されてきた。それが“オランダの光”と呼ばれる、独特の陰影を持った同地の自然光だった。しかし現代美術家ヨーゼフ・ボイスは、20世紀前半に行なわれた干拓事業の影響でその光は失われてしまったと言う。果たして“オランダの光”は本当に消えてしまったのか？ そもそも“オランダの光”とは具体的にはどのような光なのか？ オランダを代表する映像作家ピーター＝リム・デ・クローン監督はこの難問をカメラによる映像で解き明かそうと考えた。かくして、かつてない“光”の探求の旅が始まった。

【クレジット】

監督 ピーター＝リム・デ・クローン Pieter-Rim de Kroon

製作 ピーター＝リム・デ・クローン Pieter-Rim de Kroon

脚本 マールテン・デ・クローン Maarten de Kroon

ヘリット・ウィレムス Gerrit Willems

撮影 パウル・ファン・デン・ボス Paul van den Bos